



札幌から届いたお便り

札幌の石田先生からお便りが届きました。
紹介します。

暗唱、辞書引き、指名なし音読、要約、視写…。

どれも本当によく頑張っているなと思いました。

こんなにたくさんの詩文を覚えたり、スラスラと音読ができるようになったり、あっという間に要約をしたり。

挨拶の時にも言いましたが、「本当に4年生なの!？」と思いました。

そして、みんなのスタート地点を先生は思い浮かべました。

きっと、最初から上手くはいかなかったはずですね。

先生も、色々なクラスや子供たちを見てきているからよくわかります。

誰だって最初は初心者です。

うまくいなくて、スラスラ読めなくて、なかなか上手にできなくて。

それを何度も繰り返して、乗り越えてきたからこそ、4年生とは思えぬくらいのレベルに達しているんですね。

そんな半年間のみんなの努力が想像できて、感動しました。

また、自分のやりたいことに夢中になれる環境に居ることへの羨ましさを感じました。

おやつタイムや突如始まるダンス、自分の集中できる場所でゆったりと課題に取り組めること…などなど。

自然とスタンディングシートに移動して集中を持続させようと自分で工夫していたり、授業が終わった後に自分でアイパッドを活用して音読の声のボリュームを確認していたり。

子ども思いの余白があるのが SOLAN 小学校の良さですね。
みんなの前でも話しましたが、私もこんな風に勉強したかったです。
そして、その挨拶の時に
「いっしょにやろうよ！」

と言ってくれた子がいたのもうれしかったです。

一所懸命努力を積んだり、色んなことを乗り越えてきているだけでなく、
こんな風に優しい心がそだっていることにも感動したんです。

みんなはそれを普通にして過ごしていましたが、これって実はとても難しいことなんですよ。

大人だって、できないことや苦手なことからは逃げたくなくなったり後ろ向きになったりするもの。

だから、そこに前向きに努力を積んでいくためには「心の力」という見えない力がいるんですよ。

勉強している姿のレベルの高さだけでなく、できないことにも苦手なことにも頑張って取り組もうと思える心や、「一緒にやろうよ！」と自然と言える姿にとっても感心しました。

あと半年の間、渡辺先生と一緒にしっかり勉強していけばもっともっとい
ろんな力が磨かれていくはず！みんなファイト！

素敵な時間を本当にありがとうございました。

学んでいる姿で感動を与えられるみんなは本当に凄いなあと、石田先生のお便りを読んで改めて思いました。

そして、見える姿だけでなく、見えない心の部分にも目を向けてもらえたこと、本当に私も感激しながら手紙を読みました。



みんなは、石田先生の手紙を読んでどんなことを感じましたか？

☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcipcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

